

EMO Hannover 2019 に出展

EMO Hannover 2019 のご報告

9月16日～21日の6日間、ドイツ・ハノーバーにてEMO Hannover 2019が開催され、弊社は横形マシニングセンタKH-4500kaiとKH-4100を展示いたしました。

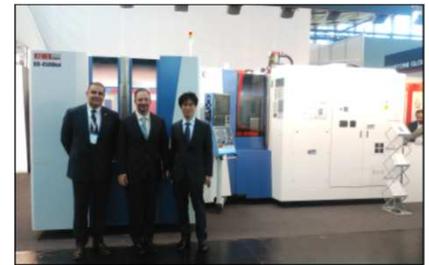
好評のKH-45を進化させ、近未来的なデザインとして生まれ変わったKH-4500kaiは、スタイリッシュなデザインの中にマシニングの重厚感、紀和マシナリーの型にはまらない挑戦する姿勢を表現しています。また、多品種加工にも対応した6面パレット交換装置付き（オプション）で展示いたしました。

もう一台のKH-4100は機械幅わずか1530mmの省スペース設計です。単独であるいは複数機のラインでコストパフォーマンスの高い加工が可能です。

また、15MPaの超高圧スルーユニット付き（オプション）で展示し多くのお客様が興味を示され御好評をいただきました。



EMO
Hannover
16-21・9・2019



150
th
ANNIVERSARY

創業150周年パーティー ご報告

EMO Hannover 2019の開催初日、ハノーバー近郊のレストランにて弊社創業150周年の記念パーティーを開催いたしました。日頃様々なシーンで大変お世話になっているお取引先様等約50名の方々にご来場いただき、賑やかな会となりました。



弊社社長の挨拶から始まったパーティーはお客様同士の談笑の中、終始和やかなムードで進み、歓談の間には和太鼓の演奏グループの公演もありました。迫力ある音が響き渡り、生で和太鼓を観られた皆様も感激されている様子でした。ご来場頂いた皆様、誠にありがとうございました。

株式会社紀和マシナリーは、これからも世界のものづくりのために努力してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



メカトロテックジャパン2019 に出展

メカトロテックジャパン2019のご報告

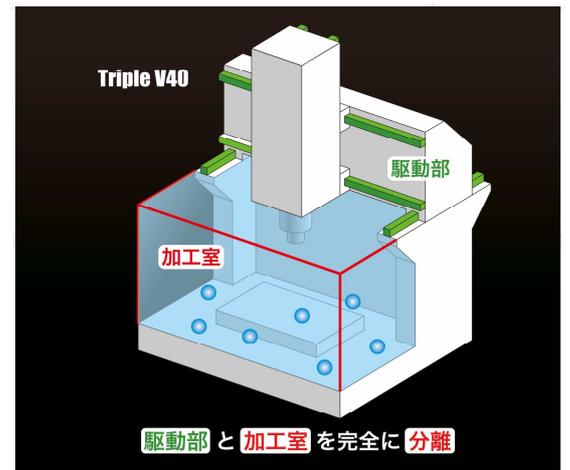
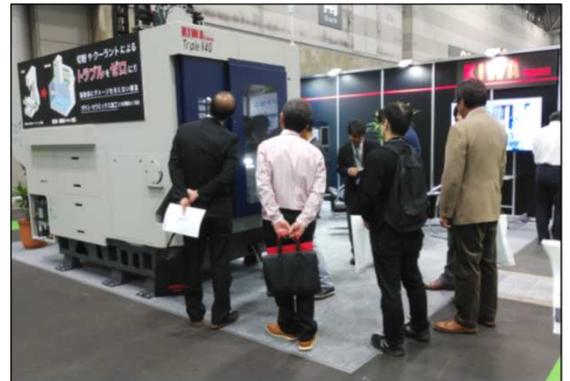
前回のKIWA NEWSでお知らせしましたように、10月23日～26日、ポートメッセなごやで開催された「メカトロテックジャパン2019」に出展いたしました。

社会の変化とともに、製造現場で求められる工作機械は常に進化しており、弊社も「時代に合った製品のご提供」をモットーに、機械の開発・製造に取り組んでおります。

そうした中で今回、弊社では立形マシニングセンタ Triple V40を展示いたしました。Triple V40は、挿絵の通り各軸の駆動を加工室の上部に設けたコラムトラバース方式を採用しており、加工域と駆動域が完全に分離しているため、切削油や切粉が駆動域にほとんど侵入しません。そのため、ガラス・セラミックス加工用のグラインディングセンタとしてのモデルも用意しています。

オプションの5軸傾斜円テーブルを搭載したTriple V40は、4日間の展示会期間を通じて、たくさんのお客様の注目を集めました。

MECT 2019
メカトロテック ジャパン 2019
MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN



安全衛生優良事業場として表彰されました

伊賀地区産業安全衛生大会において安全衛生優良事業場として表彰していただきました。去る11月19日には式典が催され、賞状と盾を賜りました。

